



男女共同参画をめざして



▲ユーモアを交えた広岡さんの講演に会場は和やかな雰囲気につつまれました。



▲一行詩に込められたさまざまな想いを味わってみませんか。

男女共同参画週間講演会

男女共同参画週間（6月23日～29日）にちなんだ講演会が6月24日、市民館にて行われました。中央大学法学部教授で佐賀県立女性センター館長の広岡守穂ひろおかもりほさんが「妻が僕を変えた日」と題して講演。夫婦で5人の子どもを育てた経験を通し、「夫婦が家庭を営んでいくには、互いに互いを支え合い、互いに“自分育て”ができる環境が大切です。」と参画への想いを語りました。

「女と男の一行詩」冊子発行

第8回目となる「女と男の一行詩」は、全国から2,652点もの作品が寄せられました。その中から一次審査を通過した作品242点を収めた冊子をこの度、発行しました。市役所1階市民活動推進課および総合事務所地域行政課において1冊200円で販売しています。また郵送も受け付けます。詳しくは市民活動推進課（☎82-1134）までお問い合わせください。



レッドクリフ市 中学生海外派遣

7月31日～8月14日の約2週間、姉妹都市提携をしているオーストラリア・レッドクリフ市に、今年も6人の中学生が派遣されます。

この事業は、外国でのホームステイ体験を通じ、国際感覚を培うことを目的として始まったもので、毎年夏休みに実施されています。

中学生たちは、6月17日・18日にきらら交流館で宿泊研修を行い、日常英会話や現地で開く交流会の出し物の練習をし、初めてのホームステイに備えました。「不安もあるけれど、英語でのコミュニケーションに挑戦したいです。」「レッドクリフの人たちや自然と思いきりふれあってきたいです。」と抱負を語ってくれました。レッドクリフ市での体験は、中学生たちにとって貴重なものとなることでしょう。



▲レッドクリフ市へ派遣される中学生

(50音順)

えざわ なや 江澤 那耶	慶進中学校2年
くぼた さよ 窪田 沙代	埴生中学校2年
くらしげ たかき 倉重 貴規	慶進中学校3年
たなか えりこ 田中 江梨子	厚陽中学校2年
ともぞえ りな 友添 梨奈	厚狭中学校2年
りゅうた よしふみ 流田 祥史	厚狭中学校3年